

製品安全データシート

[MATERIAL SAFETY DATA SHEET]

製品名 : タッピング コンパウンド

作成 : 2009年10月1日

1. 製品及び会社情報

製品名 : タッピング コンパウンド (Winsor supreme tap cmp)

製品コード : 2302

MSDS 整理番号 : TC 1/4

会社名 : 旭エンジニアリング株式会社

住所 : 大阪市福島区鷺洲 4-4-3

担当部門 : 管理部

電話番号 : 06-6452-5811

FAX 番号 : 06-6452-5770

緊急連絡先 : 旭エンジニアリング株式会社・営業部、管理部

緊急連絡電話番号 : 06-6452-5811

2. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

成分(CAS番号)及び含有量

成分	CAS 番号	含有量	PRTR法	安衛法
ミネラルスピリット	8052-41-3	15~20%	非該当	549
精製鉱油	64741-96-4	20~30%	非該当	169
塩素化パラフィン	61788-76-9	40~50%	非該当	公表

3. 危険・有害性の要約

分類の名称 : 引火性液体

危険性 : 燃焼すると塩化水素ガスを発生する。火気厳禁

有害性 : 吸入・飲用不可

蒸気を吸い込むと、めまい、感覚麻痺、歩行困難など多発性神経炎の症状を
起こす恐れがある。重い場合には昏睡に陥り死亡する場合もある。

液体や蒸気に接触すると、目、鼻、喉などの呼吸器官や粘膜、皮膚を刺激し、
炎症を起こす恐れがある。

4. 応急処置

- 眼に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗眼し、医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染した衣服を脱ぎ、触れた部位を多量の水又は石鹼で洗い流す。
もし皮膚に炎症を生じたときは医師の手当てを受ける。
- 吸入した場合 : 患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努め、速やかに医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 : 嘔吐させてはいけない。もし吐き気がある場合には、頭を腰より低く寝かせ、医師の手当てを受けること。
患者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

- 消火方法 : 火元への燃烧源を断ち、消化剤を使用して消火する。また延焼の恐れのないよう水スプレーで周囲のタンク建物等の冷却をする。
消火作業は風上から行い、場合によっては呼吸用保護具を着用する。
- 消 化 剤 : ドライケミカル・炭酸ガス・泡・水スプレーが有効である。

6. 漏洩時の措置

- ・ 付近の着火源となるものを速やかに取除く。
- ・ 作業の際には必ず保護具(無浸透性手袋、安全眼鏡等)を着用する。
- ・ 風下で作業しない。
- ・ 少量の場合は、土砂等で吸着させて空容器に回収し、そのあとを多量の水で洗い流す。
- ・ 大量の場合は、漏洩した液は土砂等でその流れを止め、安全な場所に導いた後、液の表面を泡等で覆い、できるだけ空容器に回収する。その後は多量の水を用いて洗い流す。
この場合、濃厚な液が河川等に排出されないよう注意する。

7. 取扱い及び貯蔵上の注意

取扱い

- ・ 子供の手の届かない所に保管する。
- ・ 吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用し、できるだけ風上から作業する。
- ・ 蒸気の発散をできるだけ抑える。
- ・ 容器を密閉し、または局所廃棄装置を設置する。
- ・ 高温物、スパーク、火災を避け、強酸化剤との接触を避ける。
- ・ 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずる等の乱暴な扱いをしない。
- ・ 使用済みの空容器は一定の場所を定めて集積する。

貯 蔵

- ・保管場所で使用する電気機器は防爆構造とし、機器類はすべて接地する。
- ・容器は直射日光を避け、冷暗所に密閉して貯蔵する。
- ・ボイラー等熱源付近や可燃物の近くに置かない。
- ・酸化性物質、有機過酸化物と同一場所に置かない。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

室内の取扱いは発生源の密閉化を行うか、又は局所廃棄装置を設置する。
取扱い場所付近に安全シャワー、洗眼、うがい、手洗い装置を設け、その位置を明瞭に表示する。

許容濃度

	精製 鉱油	ミネラルスピリット
ACGIH TLV-TWA	5mg/m ³ (as mist)	100ppm
OSHA PEL	5mg/m ³ (as mist)	500ppm

保 護 具

- ・呼吸用保護具 有機ガス用防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器、酸素呼吸器
- ・手 の 保 護 耐油性保護手袋
- ・眼 の 保 護 ケミカルゴーグル
- ・皮膚及び身体の保護 耐油性保護衣服、耐油性保護長靴、耐油性前掛け

9. 物理／化学的性質

- | | | | |
|-------------|-----------|------|----------|
| ・外 観 | 透明琥珀色液体 | ・臭 気 | 石油臭 |
| ・比 重(15.6℃) | 1.05 | ・凝固点 | -23℃ |
| ・粘 度(40℃) | 20.55 cSt | ・沸 点 | 232～371℃ |
| ・蒸気比重(空気=1) | 空気より重い | ・引火点 | 54℃ |

10. 安定性及び反応性

- ・安定性 通常条件では安定
- ・避けるべき条件 加熱、火気厳禁
- ・避けるべき物質 強酸化性物質との接触を避ける
- ・熱分解生成物 二酸化炭素、塩化水素が発生する可能性がある

11. 有害性情報

- ・ 刺 激 性 皮膚に付着及び飲み込んだ場合、消化器官に弱い刺激性がある。
- ・ 発 癌 性 なし

12. 環境影響情報

- ・ 分 解 性 データーなし
- ・ 蓄 積 性 データーなし

13. 廃棄上の注意

- ・ 産業廃棄物は知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理をする。投棄禁止

14. 輸送上の注意

注意事項

- ・ 堅牢で容易に変形しない容器に入れ、漏れないことを確かめ、輸送
- ・ 運搬に際しては転倒、落下、破損がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う
- ・ DOT ID Number : NA1993PGⅢ
- ・ その他、法令の定めるところに従う

15. 適用法令

- ・ 消 防 法 危険物第4類第2石油類(引火性液体) 危険等級Ⅲ・火気厳禁

16. 危険有害性情報



危険

成分 ミネラルスピリット

危険有害性情報 極めて引火性の高い液体及び蒸気。皮膚刺激。眠気及びめまいのおそれ。呼吸器への刺激のおそれ。長期又反復ばく露による肝臓、精巣の障害のおそれ。飲み込み、気道に侵入すると生命に危険のおそれ。水生生物に非常に強い毒性。塩素化合物を含みますので燃焼すると塩素ガスが発生する。

安全対策 熱、火花、裸火のような着火源から遠ざけること。禁煙。静電気放電に対する予防措置を講ずること。適切な保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。取り扱い後はよく手を洗うこと。換気の良い区域でのみ使用すること。環境への放出を避けること。

救急処置 飲み込んだ場合、吐かせないこと。皮膚又は毛に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ、又は取り除くこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。吸入した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。飲み込んだ場合、直ちに医師連絡すること。皮膚に付着した場合、皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当を求めること。漏出物は回収すること。

保管 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。

廃棄 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

火気厳禁

17. その他の情報

本製品安全データシート(MSDS)は、現時点で入手出来る最新の情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、MSDSの中の注意事項は通常の手扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社はMSDS記載内容について充分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。